

# 令和2年9月9日の大雨に関する 愛知県気象速報

## 目次

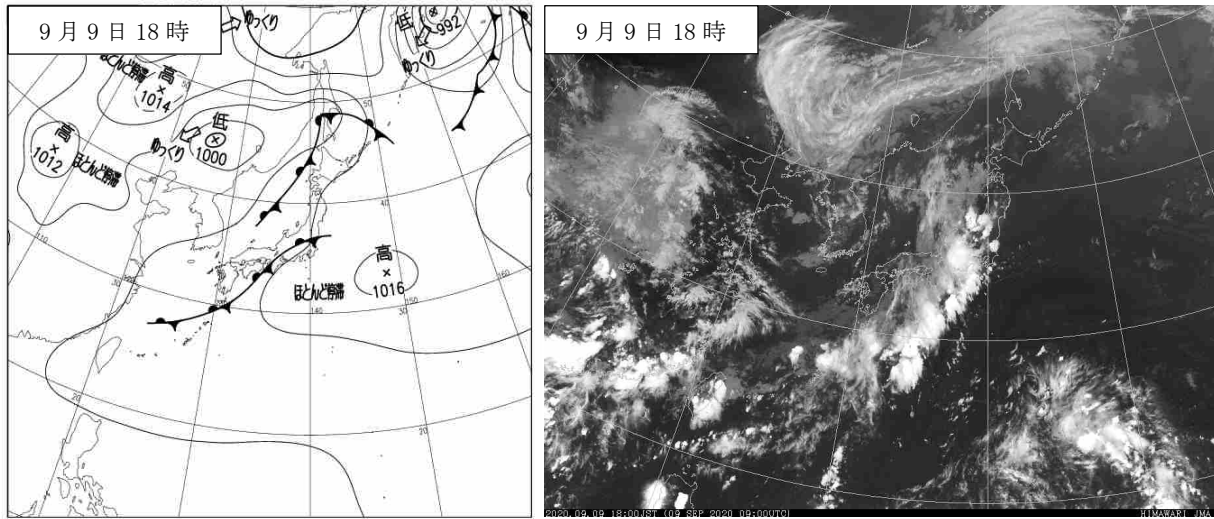
- 1 気象概況
- 2 大雨等の状況
- 3 発表情報

令和2年9月10日  
名古屋地方気象台

注：本資料は速報として9月9日21時までの状況を取りまとめたものです。  
後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

# 1 気象概況

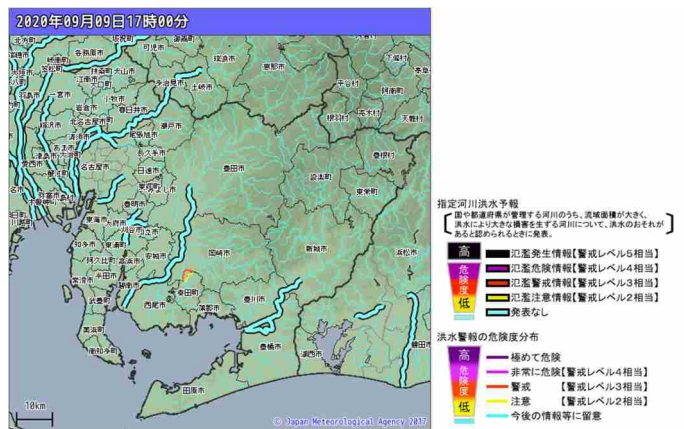
9月9日は、前線が関東地方から四国の南を通り東シナ海に停滞した。一方、東海地方の上空約6000メートルには氷点下6度以下の寒気が流入し、日中の気温の上昇も加わって大気の状態が非常に不安定となった。このため、愛知県では前線付近で積乱雲が発達し、9日夕方に雷を伴って非常に激しい雨が降り大雨となった所があった。



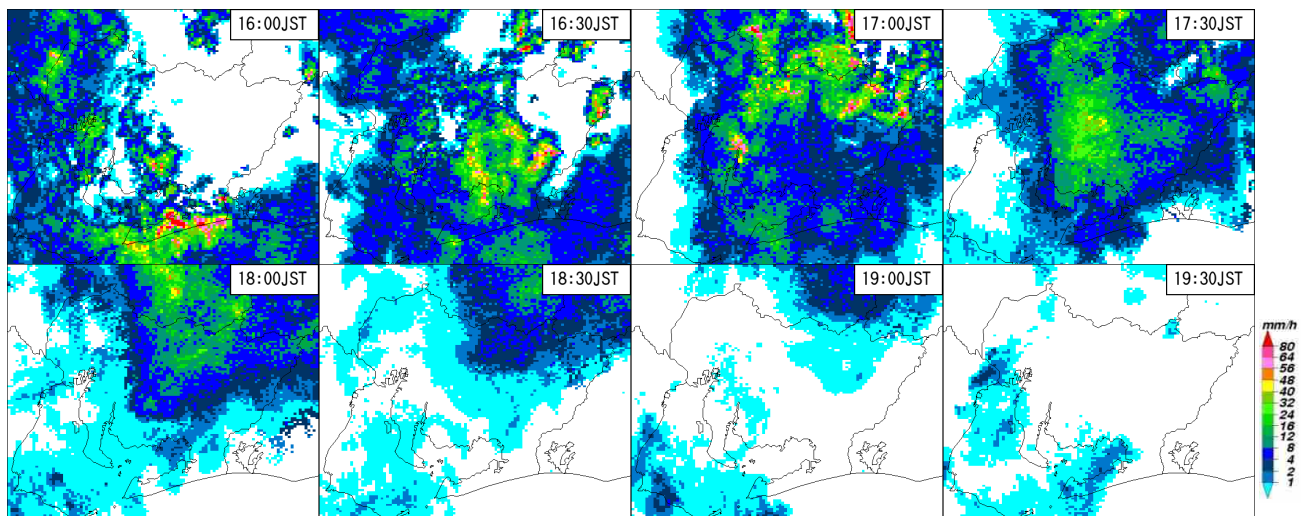
9月9日18時の地上天気図（左）と気象衛星赤外面像（右）

# 2 大雨等の状況

愛知県では、大気の状態が非常に不安定となったため、積乱雲が発生・発達し、所々で雷を伴った激しい雨が降った。西三河南部では夕方に非常に激しい雨が降り、アメダス岡崎では、18時50分までの3時間に51.0ミリの雨量を観測した。この大雨により、洪水害の危険度が高まった岡崎市に洪水警報【警戒レベル3相当】を発表した。



洪水警報の危険度分布(17時00分)



レーダーエコー合成図(9月9日16時00分～19時30分)

